

令和元年7月24日
県土整備部技術管理課
043-223-3111

「ちば千産技術」の発表会及び展示会の開催について

県では、県内の建設関連企業の技術力や開発意欲の向上のため、公共工事等で活用可能な新技術・新工法を「ちば千産技術」として広く情報発信し、その活用や普及を促進する取組を行っております。

このたび、令和元年度第1回目の公募を行ったところ、4技術の提案がありましたので、その内容を土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）で発表します。

また、これまでに提案された「ちば千産技術」について、パネルや製品、模型等により技術をわかりやすく紹介する「ちば千産技術展示会」を開催します。

1 令和元年度第1回「ちば千産技術」公募提案技術

番号	技術の名称	提案者
1	高い中性化抑制をもつ、コンクリート表面含浸材「セラグシタールPRO」	(有)タートル
2	渦流制御式流出量抑制装置「ボルテックスバルブ」	ゼニス羽田(株)
3	集水能力および安全性を向上させたコンクリート蓋「FX側溝 スリット蓋」	関東FX工業会
4	拡張鋼製地覆「ブリッジプラスアルファー（歩道タイプ）」	(株)シラヤマ

※県土整備部技術管理課ホームページ（県内企業が開発した新技術「ちば千産技術」のページ）に掲載

（https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/shingi_jutsu/teian.html）

2 土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）

日時：令和元年8月28日（水）午前10時00分から午後3時50分

場所：千葉県教育会館 新館5階 501会議室（千葉市中央区中央4-13-10）

対象者：千葉県・市町村技術系職員及び建設コンサルタント・建設業団体会員

その他：本講習会は（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム及び（一社）建設コンサルタンツ協会CPDプログラムに認定されています。

3 ちば千産技術展示会

日時：令和元年8月28日（水）・29日（木）午前10時から午後4時30分

場所：きば一る1階 アトリウム（千葉市中央区中央4-5-1）

入場料：無料

出展企業：16者

その他：本展示会は（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム及び（公社）日本建築士会連合会CPDプログラムに認定されています。

「ちば千産技術」の概要

1 対象案件

県内に本社又は自社工場のある建設関連企業（協会、組合等を含む）が中心となって開発し、次の条件を満たすもの。

- (1) 公共工事等で活用可能な技術
- (2) 土木工事共通仕様書等、各種基準を踏まえ導入が可能なもの
- (3) 新技術内容の公表に異存がないこと
- (4) 技術に係る特許権等の権利について問題が生じないこと

2 情報発信の方法

- (1) 県土整備部技術管理課ホームページ（ちば千産技術・新技術のページ）に掲載
- (2) 県及び市町村職員などを対象に開催する土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）での発表（8月・2月）及びちば千産技術展示会（8月）での展示

3 提案方法（令和元年度第1回公募）

- (1) 公募期間 令和元年5月16日（木）から6月25日（火）まで
- (2) 提案書 千葉県ホームページに掲載の規定様式にて技術管理課へ提出
- (3) ヒアリング 提案受付後、提案内容に関し技術管理課職員がヒアリングを実施

4 過去の提案状況

「ちば千産技術」は平成25年度より取組を行っており、平成30年度までに63技術について紹介を行いました。

5 令和元年度ちば千産技術展示会 出展企業

①株式会社エスエステ ィー協会	②エスティーダブリュ ー株式会社	③カイエー共和コンク リート株式会社	④亀村木材株式会社
⑤関東FX工業会	⑥京葉興業株式会社	⑦JFEスチール株式 会社	⑧株式会社シラヤマ
⑨ゼニス羽田株式会社	⑩有限会社タートル	⑪大昌建設株式会社	⑫千葉県コンクリート 製品協同組合
⑬千葉窯業株式会社	⑭チョダウーテ株式会 社	⑮株式会社テラコン	⑯日本製鉄株式会社